

“よろず相談信用金庫”《たんよう》は いつもお客様のそばに

平素は、当金庫に対しまして何かとお心寄せを賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、ご安心してお取引をいただくために、平成21年3月期決算や経営内容の一端について「平成20年度 ミニディスクロージャー」としてまとめさせていただきました。

お目通しいただき、《たんよう》のより一層のご理解と引き続きのご支援、ご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

平成20年度の事業概況

平成20年度における世界経済は、年度前半は堅調に推移しましたが、米国に端を発する金融危機の影響が広く实体经济に波及したことで、昨年秋以降急速に後退しました。我が国経済においても、世界経済の後退と円高の進行の影響により、それまで好調であった輸出や設備投資が激減し、企業業績が急激に悪化するなど、景気は大きく落ち込みました。

このような情勢の下、当金庫は、地域金融機関として中小企業金融の円滑化に向けた取組みの強化と「お客様本位・利用者利便」に向けた機能面の充実に努めた結果、預金・貸出金ともに前期比4%前後の増加が図れ、業容は順調に拡大しました。損益については、世界的金融市場の混乱から保有する有価証券で損失を計上したことなどから、当期純利益は前期比58.4%減少の**6億27百万円**の計上に止まりました。しかしながら厳しい金融環境にあって、健全性を表わす不良債権比率の低さや高い水準にある自己資本比率も含め、まず良好な業績を残すことができました。

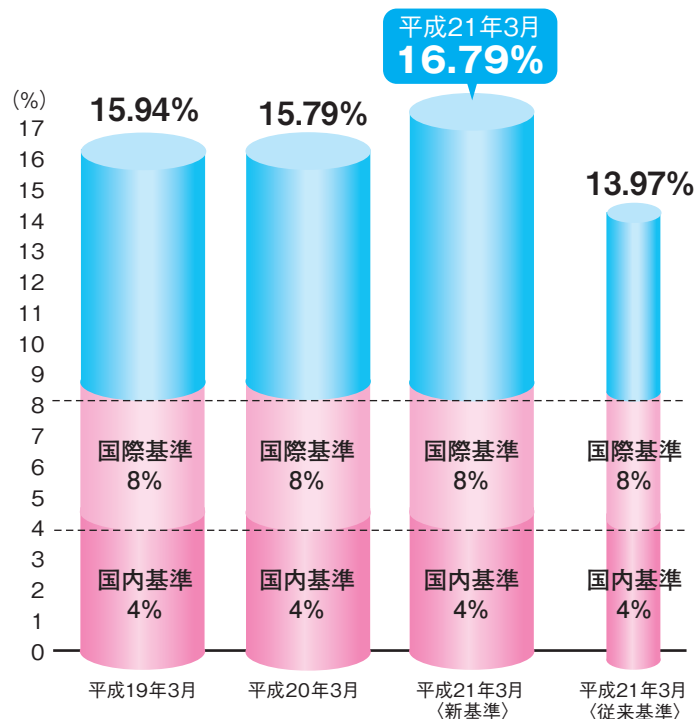
自己資本比率 ～自己資本の充実の状況～

- ◎ 金融機関の自己資本比率は、総資産のうちリスク・アセット（リスクを有する資産）に対して利益剰余金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の「健全性」を表すために最も広く用いられている指標です。
- ◎ 平成20年度については、**自己資本比率規制の一部を弾力化する特例**（平成20年金融庁告示第79号）に基づき、有価証券の評価損を自己資本の基本的項目（Tier1）から控除しておりません。この特例措置による基準（新基準）を平成24年3月末まで適用いたします。
- ◎ 〈新基準〉による平成21年3月末の自己資本比率は、分子である自己資本額が前期比35億59百万円増加し371億95百万円となり、自己資本比率は前期比1ポイント上昇し16.79%となりました。
- ◎ 〈従来基準〉により有価証券の評価損を控除して計算した場合には、自己資本額が309億41百万円となり、自己資本比率は13.97%となります。
- ◎ 新基準・従来基準とも、算出した自己資本比率は国内基準である4%を大幅に上回っており、経営の健全性・安全性は十分に保っています。これは、小口多数取引の推進を通じリスクの分散を図るとともに、中小企業金融の円滑化に向けた改善支援に取り組むことにより貸倒引当金の削減を図るなど、資産の健全化に努めてきた結果と評価しております。引き続き、従来以上にきめ細かなリスク管理に取り組み、健全性の確保と収益性の向上に努めてまいります。



〈自己資本比率を求める算式〉

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本(基本的項目Tier1+補完的項目Tier2)}}{\text{信用リスク・アセット} + \text{オペレーショナル・リスク}}$$



平成20年度の業績

預金

- ◎ 預金については、引き続き、お客様の視点に立ったサービスの拡充や利便性の向上に努めた結果、前年を大きく上回る増加が図れました。

科目別では、定期預金が夏季及び冬季特別定期預金の取扱いなどから93億円増加し、定期性預金で88億円の増加となり、流動性預金についても、普通預金が順調に増加し、147億円の増加となりました。

人格別でも、引き続き「個人預金」が堅調に推移し、201億円増加しました。

以上から、預金全体の期末残高は**5,620億円**(前期比235億円、4.37%増)となりました。

貸出金

- ◎ 貸出金については、地元金融機関としてできるだけ多くのお客様のお役に立てるよう貸出先数に拘った取組みに努めましたが、19年度に発生したサブプライムローン問題が20年度後半より、实体经济に大きく影響し、企業の急激な売上減少と設備投資の落込みにより事業性融資は伸び悩み結果となりました。

一方、個人向け融資については、住宅ローン・個人ローンに取り組んだ結果、53億円の増加(期中業種変更補正後4億円減少)となりました。

結果として、事業性融資の伸び悩みを個人向け融資でカバーし、貸出金の期末残高は**2,346億円**(前期比85億円、3.79%増)となりました。

損益

- ◎ 業務純益は、株価の下落や円高の影響により有価証券利息配当金収入が減少し、また、保有する株式・投資信託の減損処理や国債等債券の償却等により、**8億23百万円**(前期比18億63百万円、69.34%減)となりました。

- ◎ 経常利益は、上記要因があったものの、きめ細かなリスク管理の実施により資産の健全化に努めてきた結果、株式等売却益の計上に加え個別貸倒引当金が戻入れとなったことから、**8億19百万円**(前期比14億36百万円、63.66%減)となりました。

- ◎ 当期純利益は、法人税等充当額2億11百万円、法人税等調整額56百万円を差し引き、**6億27百万円**(前期比8億82百万円、58.43%減)となりました。

平成20年度は、世界的な金融・証券市場の混乱により有価証券の市況が大幅に低迷したことや、店舗新設に伴う諸経費の増加等から、前期に比べ減益となりましたが、地域に密着したきめ細かな営業活動を続けた結果、諸般の状況からしてまずまずの収益が確保できたものと評価しています。

ワンポイントメモ

◎業務純益

金融機関の基本的業務で得た収益から費用を差し引いた利益。

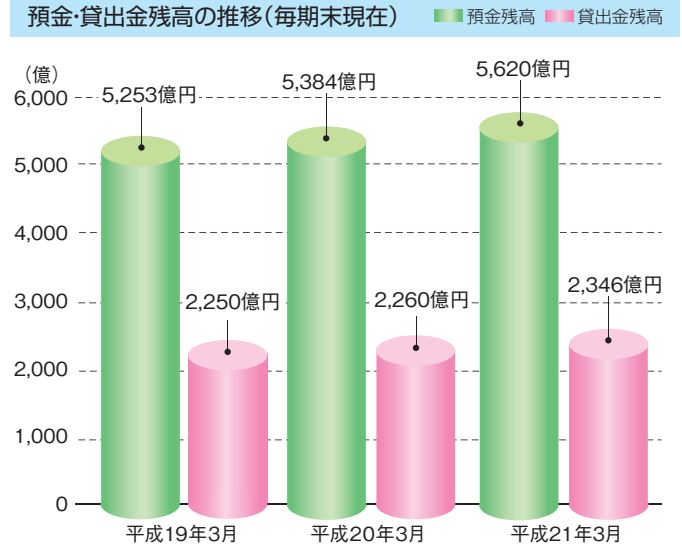
◎経常利益

基本的業務とその他の業務で得た収益から費用を差し引いた利益。

◎当期純利益

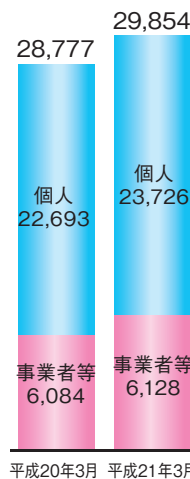
経常利益に特別利益・特別損失を加減し、法人税等を控除した最終利益。

預金・貸出金残高の推移(毎期末現在)



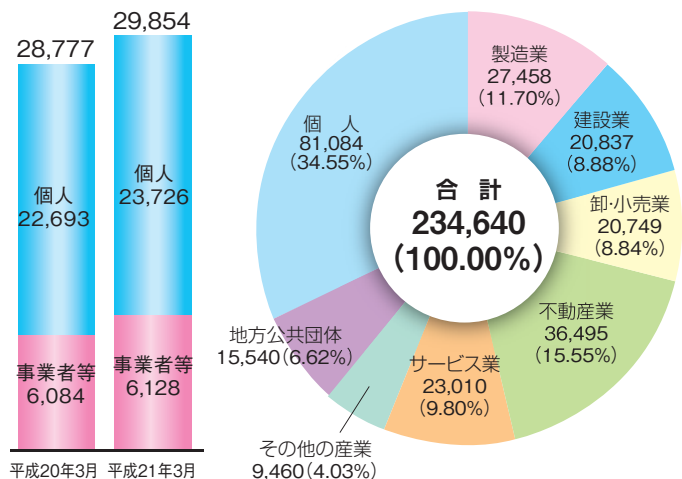
貸出先数

(単位:先数)



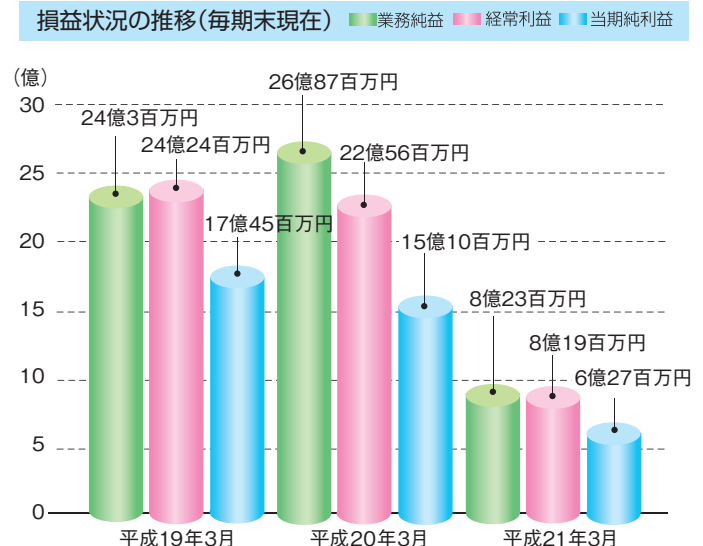
貸出金の業種別内訳

(平成21年3月末現在 単位:百万円)



(注)個人事業主の方の個人消費資金は、個人向資金として計上しています。

損益状況の推移(毎期末現在)



●貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			
科 目	平成19年度	平成20年度	
現 金	7,380	7,645	
預 け 金	99,870	131,853	
買 入 金 銭 債 権	3,262	2,556	
金 銭 の 信 託	500	500	
有 価 証 券	226,533	205,253	
国 債	61,243	43,767	
地 方 債	35,455	38,087	
社 債	66,644	67,152	
株 式	8,195	5,621	
そ の 他 の 証 券	54,995	50,624	
貸 出 金	226,054	234,640	
割 引 手 形	5,906	4,772	
手 形 貸 付	17,318	14,861	
証 書 貸 付	191,737	204,093	
当 座 貸 越	11,091	10,913	
そ の 他 資 産	3,651	4,022	
未 決 済 為 替 貸	357	314	
信 金 中 金 出 資 金	714	714	
前 払 費 用	55	63	
未 収 収 益	1,346	1,682	
そ の 他 の 資 産	1,178	1,247	
有 形 固 定 資 産	8,653	8,942	
建 物	2,249	2,297	
土 地	4,741	4,778	
リ ー ス 資 産	—	165	
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	1,662	1,701	
無 形 固 定 資 産	80	106	
ソ フ ト ウ ェ ア	37	62	
リ ー ス 資 産	—	7	
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	43	36	
繰 延 税 金 資 産	3,118	4,525	
債 務 保 証 見 返	4,096	3,375	
貸 倒 引 当 金	△3,135	△2,928	
(うち個別貸倒引当金)	(△2,818)	(△2,645)	
資 産 の 部 合 計	580,067	600,493	

負債の部			
科 目	平成19年度	平成20年度	
預 金 積 金	538,452	562,008	
当 座 預 金	20,139	18,193	
普 通 預 金	186,914	203,278	
貯 蓄 預 金	5,139	5,107	
通 知 預 金	17	16	
定 期 預 金	299,953	309,329	
定 期 積 金	21,214	20,683	
そ の 他 の 預 金	5,073	5,399	
借 用 金	329	235	
借 入 金	329	235	
そ の 他 負 債	2,530	2,758	
未 決 済 為 替 借	178	162	
未 払 費 用	1,016	1,479	
給 付 補 て ん 備 金	28	37	
未 払 法 人 税 等	661	155	
前 受 収 益	235	196	
払 戻 未 済 金	0	1	
職 員 預 り 金	264	302	
リ ー ス 債 務	—	168	
そ の 他 の 負 債	146	253	
賞 与 引 当 金	484	548	
役 員 賞 与 引 当 金	40	40	
退 職 給 付 引 当 金	579	627	
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	168	176	
偶 発 損 失 引 当 金	1	2	
債 務 保 証	4,096	3,375	
負 債 の 部 合 計	546,685	569,772	
純 資 産 の 部			
出 資 金	1,047	1,047	
普 通 出 資 金	1,047	1,047	
利 益 剰 余 金	35,361	35,927	
利 益 準 備 金	1,045	1,047	
そ の 他 利 益 剰 余 金	34,316	34,880	
特 別 積 立 金	32,700	34,100	
当 期 未 処 分 剰 余 金	1,616	780	
会 員 勘 定 合 計	36,408	36,974	
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△3,026	△6,253	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△3,026	△6,253	
純 資 産 の 部 合 計	33,382	30,720	
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	580,067	600,493	

●損益計算書

(単位：千円)

科目	平成19年度	平成20年度
経常収益	12,562,635	12,905,001
資金運用収益	10,378,291	10,248,456
貸出金利息	5,977,777	6,079,217
預け金利息	771,582	1,073,243
有価証券利息配当金	3,548,777	3,023,823
その他の受入利息	80,153	72,173
役務取引等収益	1,333,296	1,276,817
受入為替手数料	612,832	628,842
その他の役務収益	720,463	647,975
その他業務収益	517,465	930,062
外国為替売買益	—	838
国債等債券売却益	404,490	772,866
国債等債券償還益	38,920	9,138
金融派生商品収益	11,737	132,929
その他の業務収益	62,316	14,290
その他経常収益	333,581	449,663
株式等売却益	285,184	432,522
金銭の信託運用益	9,547	9,494
その他の経常収益	38,850	7,645
経常費用	10,306,173	12,085,079
資金調達費用	1,459,105	1,647,084
預金利息	1,426,762	1,608,006
給付補てん備金繰入額	24,468	34,796
借入金利息	6,499	2,843
その他の支払利息	1,374	1,438
役務取引等費用	704,261	736,683
支払為替手数料	256,658	250,525
その他の役務費用	447,603	486,157

科目	平成19年度	平成20年度
その他業務費用	227,304	1,597,909
外国為替売買損	74	—
国債等債券売却損	90,338	419,916
国債等債券償還損	135,655	278,493
国債等債券償却	—	898,010
その他の業務費用	1,235	1,488
経費	7,217,640	7,777,042
人件費	4,143,533	4,684,347
物件費	2,909,311	2,938,671
税金	164,795	154,023
その他経常費用	697,862	326,360
貸倒引当金繰入額	449,048	—
貸出金償却	1,785	136,213
株式等売却損	112,958	88,994
株式等償却	131,099	96,296
その他の経常費用	2,971	4,856
経常利益	2,256,462	819,921
特別利益	1,652	86,789
固定資産処分益	—	50
貸倒引当金戻入益	—	84,419
償却債権取立益	1,652	2,320
特別損失	15,492	10,844
固定資産処分損	15,492	7,282
減損損失	—	3,561
税引前当期純利益	2,242,622	895,866
法人税、住民税及び事業税	730,434	211,718
法人税等調整額	1,330	56,153
当期純利益	1,510,856	627,995
前期繰越金	105,153	152,392
当期末処分剰余金	1,616,010	780,387

●剰余金処分計算書

(単位：円)

科目	平成19年度	平成20年度
当期末処分剰余金	1,616,010,668	780,387,999
前期繰越金	105,153,765	152,392,710
当期純利益	1,510,856,903	627,995,289
剰余金処分額	1,463,617,958	662,322,026
利益準備金	1,500,000	300,000
普通出資に対する配当金	(年6%) 62,117,958	(年6%) 62,022,026
特別積立金	1,400,000,000	600,000,000
次期繰越金	152,392,710	118,065,973